

令和3年10月5日

審判上の留意点及び申し合わせ

(令和3年度 茨城県小学生バレーボール選手権大会)

茨城県小学生バレーボール連盟
審判委員会

今大会は、コロナ禍で行われる大会となるため、選手、指導者、保護者にも新型コロナウイルス感染症対策を十分とっていただく必要があります、大会運営上ご協力をお願いします。

今大会については、参加各チームの帯同審判員による相互審判を原則として運営を行います。

審判および公式記録の実施にあたっては以下の点に留意されご協力をお願いします。

(※来年度より、帯同審判員の認定制度を予定しております。詳細は各支部審判長へご確認下さい。)

【共通事項】

(1) 受付・会場内

- 体育館入場の際からマスク着用を必須とします。
- 審判同士、他の役員及びチームメンバーとも十分距離を保ち、会話をする場合は大きな声や対面にならないように配慮してください。

(2) 試合前後

- 全試合通常のプロトコルを採用し、コイントス後、公式練習を行い試合開始となります。
- 試合前後に監督、選手との握手は行わないでください。
- 試合開始前の選手同士の挨拶は、アタックライン上で行ってください。
- 試合間は10分とし、追い込み形式で行いますが、連続する場合は最大15分とします。
- 第1、2セットは21点、第3セットは15点となります。(デュースあり)

(3) 帯同審判

- 各カテゴリーの審判・補助役員は、各コートで入場の許可された空きチーム（1または2チーム）で対応をお願いします。
- 男子、女子、混合の各カテゴリーとも準決勝から、主審は原則として公認審判員の対応を予定しますが、開催日が変更になっているため帯同審判の場合がありますのでご協力ください。

【主審】

- 通常の笛の上からマスク（またはホイッスルカバー等）を着用し、大きく吹笛してください。
※電子ホイッスルが聞こえ難くプレーが止まらない等による、不測の事故を防ぐ目的です。
- コイントスの際は、選手との距離を保ち短時間で済ませてください。
- ネット越しに相手チーム側へ向かった大声での発声があった場合、指導をしてください。

【副審】

- 電子ホイッスルを使用しても構いません。チームで用意し使用してください。
（笛を使用する場合は、主審同様、マスク着用する等の感染対策をお願いします。）
- コートチェンジの際には、使っている椅子、モップを持って移動するよう誘導してください。

【裏面に続く】

【コートオフィシャル（補助役員）】

- コートオフィシャル（補助役員）については、各チームにお願いします。
スコアラー1名、ラインジャッジ4名、点示2名、ボール消毒1名となります。
また、スコアラーについては、選手ではなく大人の方で対応をお願いします。
- 基本的にはマスクを着用してください。（熱中症等の心配がある場合を除きます）

【スコアラー】

- 筆記用具（青ボールペン）は持参下さい。また、サイン採取時は消毒をお願いします。
- 試合終了後、スコアラーテーブルの消毒にご協力ください。

【ラインジャッジ】

- ラインフラッグはチームで用意してください。
試合前後にフラッグの持ち手の部分の消毒をお願いします。
- 試合中断中（タイムアウト時など）やセット間に給水できるように、水筒を持参してください。

【ボール消毒】

- 試合前後、試合中断中（タイムアウト時など）にボールを消毒してください。
なお、消毒する際はアルコール少量をタオルになじませてから拭く程度で十分です。

以上。

【補足】

- コロナ禍の動向により、本「留意点及び申し合わせ事項」が変更される場合があります。